

【MINAS 17 ビット絶対値エンコーダの取り扱い】本ページは MINAS 17 ビット ABS モータ専用です。

モータ番号 Fx, Gx の場合、モータ 1 回転のパルス数は 8196 パルスに固定されています。1 回転 32,768 パルスのモータ番号も用意されています。

絶対値エンコーダ付きモータを接続した場合、バッテリーが正しく接続されていれば、電源 ON 時にエンコーダの値を読み込み、現在位置として使用しますので、原点復帰を行なう必要はありません。

絶対値エンコーダの基準位置を決めるために、システム調整時、少なくとも一度はエンコーダのリセット動作を行う必要があります。

原点復帰実行時、絶対値エンコーダはインクリメンタルエンコーダとして動作します。しかしながら、MINAS 17 ビット ABS モータには ϕZ 信号がありませんので注意が必要です。 ϕZ を探すタイプの原点復帰を行わないようにして下さい。原点センサで終了するような原点復帰は可能ですが、現在位置を 0 にする事は出来ません。エンコーダの位置が現在位置となります。

【絶対値エンコーダのリセット】

《RTI 使用》

- ① 電池（リチウム電池 3.6V2000mAh）を【ABS エンコーダ用バッテリー】[CN5]に接続します。
- ② ドライバにエンコーダを接続し、電源をいれます。3 分以上放置します。ドライバをパラメータモード（‘3E’）にします。
- ③ 右の画面で、[ENC] メニューを選択し、<ENT>キーを押すと、エンコーダがリセットされます。パラメータモードになっていなければ[ENC] メニューを選択する事は出来ません。

リセット動作では、多回転カウンタを 0 にしますが、エンコーダ値を 0 にすることは出来ません。希望の場所を 0 にするには、原点オフセットを設定することになります。

原点オフセットの設定は、一旦電源を切り、現在位置（手動モード画面に表示されている座標値）を、オフセット値（パラメータ）に設定する事により行う事が出来ます。

-INIT-SPD INIT ENC
DBDDV02B
00.01.18
Select the process

-INIT-SPD INIT ENC
DBDDV02B
ABS Encoder RESET
OK? (YES:ENT)

【エラーコード】

コード		処置
0A	・システムダウンエラー 主電源 OFF 時に、エンコーダ内蔵コンデンサの電圧が $2.5 \pm 0.2V$ 以下になった時発生します。 ・多回転エラー 主電源 ON 時に、多回転信号においてビット飛びが発生した場合に発生します。主電源 OFF 時には、検査されません。 次の電源 ON 時にエラー検査し、エラーが発生します。 ・カウンタオーバーフロー 多回転カウンタがオーバーフロー時に発生します。 次の電源 ON 時にエラー検査し、エラーが発生します。	エンコーダ リセット 外部バッテリーの点検または交換
0C	・バッテリーアラーム 主電源 ON 時に、外部バッテリー電源電圧が $3.1 \pm 0.1V$ 以下になった時発生します。一度検出されるとエンコーダ リセットされるまでエラーは保持されます。	エンコーダ リセット 外部バッテリーの点検または交換
0E	・オーバースピードエラー 主電源 OFF 後、バッテリー電源での駆動時にエンコーダ軸が規定値 (4000 rad/s^2) を超えて回転した場合に発生します。	エンコーダ リセット